MRJ グラビア

平成26年度名誉総裁表彰式典



おことばを述べられる名誉総裁高円宮憲仁親王妃久子殿下

水難救助及び洋上救急並びに事業に功績のあった方に対し、4個人・3団体が表彰されました。

平成26年6月2日、海運ビル(東京都千代田区平河町)において、名誉総裁である高円宮憲仁親王妃久子殿下ご台臨のもと、来賓として太田昭宏国土交通大臣、佐藤雄二海上保安庁長官、琴陵容世金刀比羅宮宮司をお招きし、「平成26年度名誉総裁表彰式典」を盛大かつ厳かに執り行いました。

式典では、受章者のうち4個人・3団体に対し、名誉総裁表彰審 査委員会委員長の相原会長から表彰状又は感謝状が伝達されると ともに、名誉総裁から名誉総裁章(対象:個人)又は名誉総裁盾(対象: 団体)が直接授与されました。



名誉総裁表彰式典の様子



ご来賓の皆様(左から太田昭宏国土交通大臣、 佐藤雄二海上保安庁長官、琴陵容世金刀比羅宮宮司)



名誉総裁表彰審査委員会委員長の挨拶

■平成26年度名誉総裁表彰受章者

◇海難救助功労(個人)

(特)長崎県水難救済会 橘湾東部救難所 南串山支所 救助員 井上 繁氏 救助員 井上 勇喜氏

(海難救助功労/個人)

<協力者>

漁船第一博洋丸 外国人技能実習生一同

平成25年12月24日午前2時30分頃、長崎県五島市男女群島女島の南南西約20海里の海上において、漁船

明勇丸が船尾の居住区から出火し、消火を行うも火勢は衰 えず、船首付近に乗組員4名が退避した。

付近海域において操業中の漁船第一博洋丸(救助員2名及び協力者3名乗組み)は、明勇丸の集魚灯が消灯し、船橋付近にもやもやした光を視認するなど異変に気付き、直ちに明勇丸に向け急行したが、既に後部から前部甲板上に火が回っており、また、風浪高く荒天下のため、船長は同船への接舷は困難と判断し直ちに機関長に指示して救命浮環を投げ入れ、海に飛び込んだ明勇丸乗組員の救助を開始し、救助員及び協力者3名が互いに協力し、午前2時55分、全員を救助したもので、極めて抜群の功労があった。



名誉総裁から名誉総裁章を授与される(特)長崎 県水難救済会橘湾東部救難所串山支所 救助員井 上繁氏、井上勇喜氏及び名誉総裁盾を授与され る協力者漁船第一博洋丸外国人技能実習生



◇海難救助功労(団体)

(公社)北海道海難防止・水難救済センター 松前救難所 (救難所長 斉藤 俊一郎氏)



平成24年11月26日午後5時頃、北海 道猿払村知来別漁港から函館港へ回航中の漁 船第一金英丸(2名乗組み)が、松前港付近に 点在する暗礁に乗揚げた。荒天のため海上保 安庁のヘリコプターによる救助ができない状 況下、函館海上保安部から救助要請を受けた 松前救難所は、同日午後5時50分頃、所属 船光仁丸及び幸喜丸の2隻を出動させ、現場 付近まで進出したが、現場は磯波が高く、第 一金英丸は船体の動揺が激しく極めて危険な 状況に陥っていた。その後、第一金英丸を監 視中、該船が風浪の影響を受けて船首方向が 沖向きに変わった瞬間をとらえ、喫水の浅い 光仁丸が岩礁を回避しつつ該船に接近、幸喜 丸は光仁丸の接近を認めるや可能な限り接近 して探照灯により付近海域を照らし、光仁丸 の接近を支援し、光仁丸は該船乗組員にロー プを投げ渡して、ロープを体に巻き付けるよ う乗組員に指示し、自身の手首にロープを巻 き付けて救命胴衣着用のうえ順次海に飛び込 んだ乗組員2名を光仁丸乗組員が引き寄せて 船内に引き上げ、午後6時50分頃救助完了 したもので、極めて抜群の功労があった。

01 02

◇洋上救急功労(団体)

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 鳥取県済生会境港総合病院(院長 稲賀 潔 氏)

緊急に医師の加療を要する船舶上の傷病者に対する人命 護師を出動させ、傷病者31人に対して医療処置を行い、 救助と船員福祉の向上を目的として、昭和60年10月か 船員等の人命救助と福祉の向上に抜群の功労があった。 ら開始された洋上救急事業に関して、協力医療機関として、 これまで31件の洋上救急事案に対して60名の医師・看





鳥取県済生会境港総合病院院長稲賀 潔氏

◇事業功労(個人)

福盛 訓之 氏

本会が行う水難救済事業の重要性を深く認識し、東日本 抜群の功労があった。

山内 甚一郎 氏

本会が行う水難救済事業の重要性を深く認識し、東日本大 大震災の被災状況に大きな衝撃を受けたことがきっかけと 震災で自家の 1 階部分の物がほとんど流出されるなど自ら被 なり、自分にも何か支援できるものがあるのではないかと
災され、多くの方から支援を受けたことにより、社会への恩 考え、ボランティア救助活動等の支援に役立ててほしいと 返しをしたいという感謝の気持ちから、ボランティア救助活 のことから、青い羽根募金に多額の寄附をし、本会事業に 動等の支援に役立ててほしいとのことで青い羽根募金に多額 の寄附をし、本会事業に抜群の功労があった。



注) 山内 甚一郎 氏は、御都合により 表彰式典には御出席されませんでした。



太田昭宏国土交通大臣より祝辞を頂きました



金刀比羅宮宮司琴陵容世氏より祝辞を頂きました





松前救難所所長斉藤俊一郎氏から謝辞が述べられました



平成26年度名誉総裁表彰式典にて受章された方々



懇親会にてご挨拶をされる佐藤海上保安庁長官